

FACT・TCT・TIS 使い分け・記録シート

目的に合う尺度を選び、条件をそろえて、選択理由と再評価の視点を1枚で残すための補助シート

患者 ID

評価日

評価者

時期 / 場所

1. まず何を決めたいか

<input type="checkbox"/> 早期の成立確認 / 予後の目安をつかみたい	TCT	急性期～早期回復期で、まず大まかな見立てをそろえる
<input type="checkbox"/> 崩れる要素を見て、介入のあたりを付けたい	FACT	座位は取れるが伸び悩む場面で、課題ベースに整理する
<input type="checkbox"/> 質の変化を追って、再評価に生かしたい	TIS	静的・動的・協調性に分けて、経時変化を見たい

2. 比較前にそろえる条件

座面高 / 足底接地

支持の部位 / 量

装具 / 靴 / 物的条件

時間帯 / 疲労 / 体調

実施姿勢 / 介助量

前回と違う点 / 備考

3. 3 尺度の早見と今回の選択

尺度	まず決まること	向く場面	次の一手	今回の狙い
TCT	成立確認 / 早期の見立て	急性期～早期回復期	必要なら FACT / TIS を足す	選んだ尺度
FACT	崩れの特徴 / 介入のあたり	伸び悩み時の課題整理	崩れ方 1 行で残す	選択理由 / 崩れ方 1 行
TIS	質の変化 / 経時変化	再評価での分解	下位要素で次回を見る	次回みること / 次の一手

4. 前回との差分・再評価メモ

項目	前回	今回	変化	解釈 / 次の一手
使った尺度				
条件の違い				
所見の変化				